

[1] [解答] (1) -9 (2) 22 (3) $6x - 5y$ (4) $6m + 5n$ (5) $-6a$ (6) $-3y^2$

$$\begin{aligned} (1) \quad & -1 + (-4) \times 2 = -1 + (-8) \\ & = -1 - 8 \\ & = -9 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & (-5)^2 - 15 \div 5 = 25 - 15 \div 5 \\ & = 25 - 3 \\ & = 22 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) \quad & (3x + y) + 3(x - 2y) = 3x + y + 3x - 6y \\ & = 3x + 3x + y - 6y \\ & = 6x - 5y \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) \quad & -8(m + 2n) + 7(2m + 3n) = -8m - 16n + 14m + 21n \\ & = -8m + 14m - 16n + 21n \\ & = 6m + 5n \end{aligned}$$

$$(5) \quad 9ab \times 4b \div (-6b^2) = -\frac{9ab \times 4b}{6b^2}$$

$$= -6a$$

$$(6) \quad -5xy^2 \div 15x^2y \times 9xy = -\frac{5xy^2 \times 9xy}{15x^2y}$$

$$= -3y^2$$

[2] [解答] (1) $300x + 200y > 1000$ (2) 27° (3) $y = -2x + 4$

$$(4) \quad 70\pi \text{ cm}^2 \quad (5) \quad \frac{3}{5}$$

(1) 1個300円のケーキ x 個と、1個200円のプリン y 個の代金の合計は
 $(300x + 200y)$ 円

これは1000円をこえる金額であるから

$$300x + 200y > 1000$$

(2) 右の図のように点をとる。

$\ell \parallel m$ より、同位角は等しいから

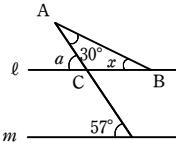
$$\angle a = 57^\circ$$

$\triangle ABC$ において、内角と外角の性質から

$$30^\circ + \angle x = 57^\circ$$

よって $\angle x = 57^\circ - 30^\circ$

$$= 27^\circ$$

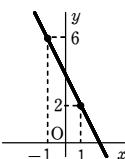


(3) 求める直線の傾きは $\frac{2-6}{1-(-1)} = -2$

よって、求める式は $y = -2x + b$ における。

$$x=1, y=2 \text{ をこの式に代入して解くと } b=4$$

したがって、求める直線の式は $y = -2x + 4$



(4) 底面積は

$$\pi \times 5^2 = 25\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

側面となるおうぎ形の半径は、円錐の母線の長さに等しく 9 cm

また、おうぎ形の弧の長さは、底面の円周の長さに等しいから

$$2\pi \times 5 = 10\pi \text{ (cm)}$$

よって、側面積は

$$\frac{1}{2} \times 10\pi \times 9 = 45\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

したがって、表面積は

$$25\pi + 45\pi = 70\pi \text{ (cm}^2\text{)}$$

(5) すべての場合は、次の10通りある。

{1, 2}, {1, 3}, {1, 4}, {1, 5}

{2, 3}, {2, 4}, {2, 5}

{3, 4}, {3, 5}

{4, 5}

これらは同様に確からしい。

1枚が奇数、1枚が偶数になるのは、-----の6通りある。

$$\text{よって、求める確率は } \frac{6}{10} = \frac{3}{5}$$

[3] [解答] (1) ケーキ A 320円、ケーキ B 260円

(2) 略 (3) 略

(1) ケーキ A の値段を x 円、ケーキ B の値段を y 円とすると

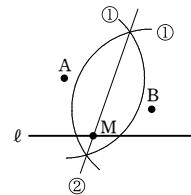
$$\begin{cases} 3x + 4y = 1800 + 200 \\ 4x + 2y = 1800 \end{cases}$$

この連立方程式を解くと $x = 320, y = 260$

$x = 320, y = 260$ は問題に適している。

答 ケーキ A 320円、ケーキ B 260円

(2)



① 2点 A, B をそれぞれ中心として、等しい半径の円をかく。

② ①でかいた2円の交点を通る直線をひき、直線 l との交点を M とする。

このとき、点 M は、直線 l 上にあって、2点 A, B から等しい距離にある点である。

(3) [証明] $\triangle AED \sim \triangle CEB$ において

仮定から $AE = CE \dots \text{①}$

また、仮定から $AB = CD$ で、これと ①より

$$AB - AE = CD - CE$$

すなわち $ED = EB \dots \text{②}$

対頂角は等しいから

$$\angle AED = \angle CEB \dots \text{③}$$

①, ②, ③より、2辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$$\triangle AED \cong \triangle CEB$$

合同な图形の対応する辺は等しいから

$$AD = CB$$